

オリックス春季キャンプが宮崎へ

プロ野球オリックス・バファローズが、来年2月の春季キャンプを清武総合運動公園のSOKKENスタジアムで行うことを決定！ 8月25日の記者発表には、球団マスコットのバファローブルとバファローベルが駆け付けてくれました。

宮崎市でのプロ野球キャンプは、読売ジャイアンツ、福岡ソフトバンクホークスに続き3球団目となります。ぜひ球場で、熱い声援を送りましょう。



青島に参道南広場がオープン!

平成24年から整備してきた旧国民宿舎跡地の「青島参道南広場」がグランドオープンしました。約1万平方メートルの敷地には、芝生広場やイベントステージ、駐車場などを整備。8月16日のオープンセレモニーは、「いこやおどろや青海まつりわっしょい(みやざき青島サマーフェスタ)」と同時開催され、ステージイベントや青島ならではの「ういろうせんぐまき」などで、会場は大いに盛り上がりました。

Miyazaki Topics

宮崎市
旬の話題 “みやとピ”



マドンナジャパンが世界一! 女子野球ワールドカップ宮崎大会

9月1日から7日まで、世界8つの国と地域から女子野球の強豪が宮崎に集結し、世界一を競いました。会場のサンマリノスタジアム宮崎とアイビススタジアムには、大会期間中、国内外から約6万5千人の観客が詰め掛け、選手たちを応援！ 日本対アメリカの決勝戦は、最後まで手に汗握る試合で、マドンナジャパン(日本代表)が見事4連覇を達成しました。

国内外の中学生が熱戦を展開! 東アジアリトルシニア野球 宮崎大会2014

中学生の硬式野球の国際大会が、8月23日から26日まで、アイビススタジアム他6球場で開催されました。今回は、宮崎市制90周年を記念し、例年より多い海外7チームと国内45チームが参加。海外チームが初めてベスト8に残るなど、国際色豊かな大会となりました。



かつて参道を飾った桜は、当時の宮司だった永友宗年氏が自費で植え付けたものだそうです

宮崎市制90周年記念
みやざきタイムマシン

一の鳥居

大正時代末期



現在の一の鳥居

街なかに佇む一の鳥居。写真は、大正時代末期の姿で、奥に見える森が宮崎神宮の本殿になります。現在と異なり、当時は道幅が狭く、周囲に大きな建物もなかったことが分かります。

当時は桜の木が多く植えられていたことから、桜馬場と呼ばれていたそうです。現在の神宮周辺にはたくさんのお木がありますが、中でも特徴的なのが、古来から災難よけや縁結びのお守りにされてきた木で、宮崎神宮の本殿横にはご神木もあります。

宮崎神宮に残されている日記によると、「神武さま」の愛称で知られる御神幸祭が始まったのは1876年(明治9年)。当時から一の鳥居付近は多くの人出でにぎわったそうです。そんな時代に思いをはせながら、今年の「神武さま」に出掛けてみてはいかがでしょうか。